

いしがき

石垣市ホームページ <http://www.city.ishigaki.okinawa.jp>

2005

広報いしがき

No. 405

6 月号

毎月1回発行



6月9日、蘇澳鎮・石垣市の姉妹都市提携10周年を記念し、友好親善之碑が建立されました。これまでの両市の交流をより深いものにするを誓い合いました。

人口と世帯数

総人口	46,265(+560)
男	23,121(+300)
女	23,144(+260)
世帯数	19,475(+401)

(平成17年4月末日現在)

今月の主な内容

- 蘇澳鎮と友好の絆を固める……2
- 国勢調査実施本部を設立……3
- 観音堂歴史公園の計画変更……4・5
- おはようロマンメッセージ……6
- 固定資産税とは……7
- 児童手当現況届……8
- 市民カレンダー……9
- お知らせ……10
- 児童・女性相談員紹介……11
- トライアスロン大会写真……12



編集・発行 / 沖縄県石垣市美崎町14番地 石垣市総務部広報広聴課
TEL. (0980)82-9911(代)・(0980)82-1243(直)・Fax. (0980)83-1427

友好の絆をさらに固める

蘇澳鎮・石垣市姉妹都市提携十周年を祝う

六月九日、蘇澳鎮・石垣市姉妹都市提携十周年記念「友好親善之碑」除幕式が市役所正面玄関で行われました。

台湾蘇澳鎮と石垣市が一九九五年に姉妹都市を提携し十年の節目を迎え、それを記念し

友好親善之碑建立となりました。

除幕式では、大濱長照市長、知念憲市議会議長、仲嶺忠師八

重山青年会議所会長、陳椋宏中琉文化経済協会駐琉球事務所代表ら六名により記念碑の除幕が行われ、蘇澳鎮と石垣市の

これまでの交流の証となる記念碑を建立し、さらなる交流の促進を誓いました。

大濱市長は「今日まで教育・文化・産業・観光など幅広い交流を通じて友情、交流、親善を深めて



蘇澳鎮と石垣市は、一

きた。将来にわたり幅広い交流と相互の理解を深め、友好の絆を固めたい。」と式辞を述べ、これまでの経緯を顧み、今後の交流の深まりを期待しました。また、陳代表があいさつし、十年の節目を共に祝いました。

九八二年に蘇澳鎮青年商會と八重山青年會議所が姉妹締結を行ったことを契機に交流が始まり、児童生徒の絵画展、ホームステイの実施、シンポジウムの開催、相互訪問を行うなど、市民間の交流が広く行われてきました。

たことを受け、一九九五年に蘇澳鎮と石垣市は、姉妹都市として締結しました。国際交流の推進を目的とする石垣市国際交流協会も設立され、宜蘭縣国際子ども民俗芸能フェスティバルへ四十五名の生徒の派遣、蘇澳鎮南安小学校児童、父母、教諭と八島、真喜良小学校との交流など、交流がさらに活発化して

過去最高の参加選手で熱いレース

第十回記念大会のW杯で力と技を競う

五月十五日、ITUトライアスロンW杯石垣島大会・石垣島トライアスロン大会二〇〇五が登野城漁港を発着点に開催されました。

W杯大会は、今大会で十回目



となる記念大会となり、女子はサマンサ・ワリナー選手（ニュージランド）がW杯初優勝、男子はカートニー・アトキンソン選手（オーストラリア）が石垣島大会二度目となる優勝を飾りました。男女共にバイク・ランで上位が入れ替わるレースが繰り広げられ、激しいレースに沿道の観客も熱くわきました。女子では、石垣島大会常連の庭田清美選手が二位、関根明子選手が三位でゴールし、日本人選手の活躍にひととき大きな声援も送られていました。

午前に行われた一般の部となる石垣島トライアスロン大会には、一人で三競技（スイム・ラン・バイク）を行うA組に五百四十一名、二人のリレー方式で競技

います。昨年七月には、石垣市より大濱市長を团长とする二十二名の訪問団が蘇澳鎮に赴き、蘇澳鎮の記念碑除幕に参加。姉妹都市行政連絡会議も開催し、人、文化、経済など多岐にわたる分野での交流を相互に確認されています。

するB組に百四十三組（四百二十九名）の計九百七十名が参加。天候は曇りで、絶好の競技日和となりました。

過去最高の参加者となった今大会は、トップが激しく入れ替わり最後まで白熱した闘いが繰り広げられ、男子は桑原寛次選手（豊見城市）、女子は田中敬子選手（那覇市）がレースを制しました。石垣市の選手では、男子が小出洋之選手、女子が狩俣幸子選手が最高順位でした。沿道には、大勢の市民がつめかけ、エイドステーションで選手にドリンクやスポンジを手渡しなど、ボランティアで大会を盛り上げました。また、小・中学生は、息のあった声援を送り、必死に力走する選手達を後押ししました。

今大会も多くの市民ボランティアに支えられ、無事に大会を終えることができました。

八重山の物産流通と観光の発信拠点に

(株)石垣市経済振興公社が設立

五月十九日、「株式会社石垣市経済振興公社」の創立総会が開かれ、新たな流通拠点となる大きな可能性を秘めた新会社が設立されました。

石垣市では、これまで石垣市経済振興プランの重点プロジェクトの一つである「八重山物産流通拠点形成プロジェクト」に基づき、推進体制として流通部会を構成し、関係機関と協働で、八重山圏域で生産される農水産物や加工品等を県内外に販売する流通拠点(店舗・事務所)を開設するための調査研究を進めてきており、製造業の育成、農林水産業の振興、観光産業を含めた地域活性化を目的として同公社の設立を決定してい

ました。

総会では、大原正啓氏(市商工会長の代表取締役を含む八名の役員を選任し、定款などを議決しました。大原代表取締役は「夢と責任がある」と決意を表し、また、大濱長照市長は、重点的に各事業へ取り組み、成功を期してほしい」と同公社の果たす役割の大きさに期待を示しました。

同公社は、石垣市を含めた六団体・四個人が出資し、資本金一、〇〇〇万円で、将来は公募で増資を図っていく予定。また、本店事務所を市商工会議所一階に置き、事業を展開していきます。主に「八重山の物産と観光展の企画・実施」「那覇市内への八重山特産品ショップの開設」「友好姉妹都市へのパイロットショップ開設の調査・検討」「特産品の集中的な集荷・出荷拠点の整備」「特産品の販路・流通システムの整備・改善」「地域情報の受信による観光入域客の誘致」を主に取り組んでいきます。当初事業収支計画では平成十九年度より赤字に転換する見込みで、事業をより精密化し、計画以上の収益性を上げ石垣市の経済活性化に貢献していきます。



勇壮な姿に熱い声援

ユッカヌヒーに爬龍船競漕



ユッカヌヒー(旧暦五月四日)の六月十日、石垣漁港を会場に石垣市爬龍船競漕大会・第十八回大海洋祭マントピア八重山二〇〇五が開催されました。

伝統的な御願、転覆、上がりの各ハリーの上りの各ハリーのほか、中学校対抗、職域対抗、水産関係対抗などで競われ、漕ぎ手達はエーグを握り締め、ゴール

を日指し必死に漕ぐ姿が見られました。

会場には、勇壮な海の男たちの爬龍船競争を一目みようとの大勢の市民がつめかけ、強い日差しが照りつける中、汗を流しながら大きな声援を送っていました。

総合優勝は御願と上がりを制した中・西組合同チームが三年ぶりとなる優勝を飾りました。また、五十六チームが参加した職域対抗では石垣市消防本部、水産関係では海上保安部石垣航空基地がそれぞれ制し、会場は熱くわきました。

国勢調査実施本部を設置

市民に協力を呼びかける

六月二日、石垣市は平成十七年度国勢調査実施本部を設置しました。

設置セレモニーで大濱長照

市長は「石垣市は人口が増えており、その実態を把握する必要がある。市民の皆様のご協力をお願いしたい。」と挨拶し協力を呼びかけました。

国勢調査は、総務省が五年ごと

に実施する調査で、その年の十月一日を基準日に全世帯を対象として行われ、地方交付税などの算定基準にも活用され

る重要なもの。そのため、各自治

体では綿密な調査を実施し、住民実態の把握に努めています。石垣市では、九月下旬より国

勢調査員が調査票を各戸に配布し、十月十日をめどに全調査票を回収する予定となっておりますので、市民の皆様のご協力をお願いします。



住民意見の把握を図る

観音堂歴史公園の区域変更で市民の意見募集

石垣市では、新川地内において都市計画決定している都市計画公園(名称「観音堂歴史公園」)の区域の変更の手続き中です。

これまでに土地所有者の皆様との意見交換などを行ない、変更案(素案)を作成しました。現在は、都市計画法の手続きに基づき、決定権者の沖縄県と事前協議を行なっており、今後は協議が整い次第、市都市計画審議会の審議などを経て、変更案の公告・縦覧や県都市計画審議会への付議などが必要となります。

都市施設は公共福祉の向上を目的として住民の利用に資する目的で計画されるため、変更には、土地所有者だけでなく広く住民意見を把握する必要がありま。そこで、市民からのご意見を募集します。

観音堂歴史公園の沿革

観音堂歴史公園の都市計画公園としての決定は、昭和四三年十一月で、復帰後沖縄県において新都市計画法が施行されたのを期に、昭和五十二年二月に一部区域を除外する変更

を行ない、現在に至っています。範囲は、富崎観音堂、唐人墓といった歴史的施設を中心に、市道観音堂線の山側の丘陵部一帯と海側の海浜部から成り、面積は約一二〇haあります。

公園種別(都市計画法)は、特殊目的を持った公園として計画する「特殊公園」で、歴史的資源や亜熱帯自然環境資源を有する地域特性を活かし、「観音堂歴史公園」として決定されました。

変更案の概要

変更案の主な内容は、公園区域の縮小と、縮小される区域に対する地区計画の決定(いづれも都市計画の決定及び変更に該当)で、次のようになっています。

観音堂歴史公園の

変更案の概要

観音堂歴史公園の区域を、現在の約一二〇haから縮小し、範囲を、富崎観音堂及びその周辺や唐人墓及びその周辺など、歴史的資源が連担する区域に限定し、富崎観音堂と唐人墓を結

公園の整備方針(決定時)

昭和五十七年二月に公園設計の基本方針を決定し、歴史的自然的資源を活かした自然教育や歴史教育の場として整備すると同時に、海浜資源を利用したレクリエーションリゾート地区としても位置づけています。具体的には、全体の約一二〇haを、史跡、亜熱帯、海浜リゾートのそれぞれ三つのゾーンに分し、各ゾーン毎の目的に合致した施設整備を目指すものと

して計画しています。歴史公園という性格上、区域内の自然は極力保全し、富崎観音堂拝殿周辺や唐人墓周辺を部分的に整備、供用しながら現在に至っています。

土地利用方針の転換

平成十五年七月に、観音堂地区の土地利用に関する石垣市の基本的な考え方として、「観音堂地区土地利用方針」を決定しました。

同基本方針の中で観音堂歴史公園については、「土地利用に関しては、地権者等の要望も勘案しながら、良好な自然的景観

都市計画の案(素案)を作成

を有する風致の維持を行ないながら、民間活力を活かしたまちづくりが出来る土地利用に転換することが必要」としています。

「観音堂地区土地利用方針」と地権者との意見懇談会の内容をふまえ、平成十六年八月に、「観音堂歴史公園の変更」ならびに「観音堂地区計画の決定」に関する都市計画の案(素案)を作成し、再度、地権者との意見交換を行ないました。

現在、同素案に基づき沖縄県と事前協議を行なっています。

公園区域変更のイメージ





**観音堂地区計画の
決定案の概要**

現在の観音堂歴史公園区域のうち、海域部分の約四〇％を除いた約八〇％の区域を「観音堂地区計画」として都市計画決定します。区域内の良好な樹林地など自然的環境を有する箇所を保全した上で、その他については適正なルールに基づいた宅地利用が可能な区域とします。

具体的には、区域内に土地所有者と市の連携により区画道路などの地区施設を配置することとし、道路以外の土地は個人の住宅建設に加え、開発が可能な土地とします。

地区の将来像として、これまで都市計画公園区域として良好に保全されてきた景観や自然環境を極力保全しつつ、石垣らしい低層の街区の形成を図ることに、自然と融合した

ゆとりある居住環境の創造に努めます。

区内で建築できる建築物の用途や形態規制(建ぺい率や容積率)、その他高さなどの規定については、左表案について関係権利者等と検討中です。尚、地区計画の都市計画決定後は、建築基準法に基づく条例を定め建築確認手続きと連携することにより、秩序ある街区形成が図られることとなります。

建築物等の用途制限 (区域内で建築できる建築物)	<ul style="list-style-type: none"> ●住宅(一戸建ての専用住宅のみ) ●併用住宅(住宅以外の共用部分の床面積が50㎡以下かつ延べ床面積の2分の1未満の店舗又は事務所) ●店舗(観光地であることから、観光客などの来訪者のサービス提供に資するための日用品販売店、喫茶店等に限る) ●ホテル、ペンション、旅館等(但し、ビジネスホテル、モーテル、素泊まり民宿等は不可) ●官公庁施設 ●郵便局 ●医療施設やそれに類する施設 ●公共浴場等(健康増進に資する目的の施設)で床面積は1,000㎡未満の施設 ●教育文化施設、社会福祉施設、老人ホーム等
建ぺい率・容積率	40%以下・80%以下
建築物の敷地の最低限度	100坪(約330㎡)
建築物の高さ	軒高10m以内/住宅、併用住宅は2階まで/店舗、事務所は1階建

【ご意見・お問合せ】

【提出先】

下記へ直接持参又は郵送、ファックス、メールにてご送付下さい。

郵送

〒907-8501 美崎町14番地
都市計画課都市計画係

ファックス 82-8542

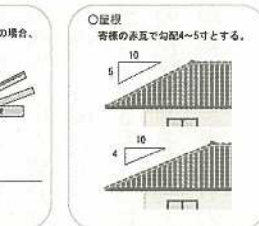
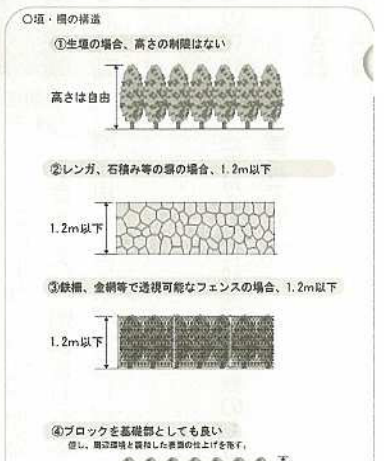
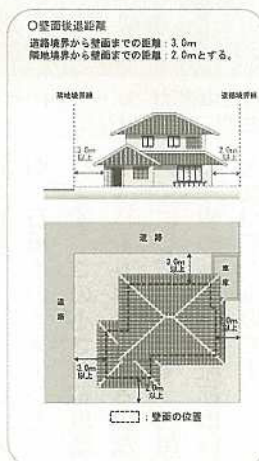
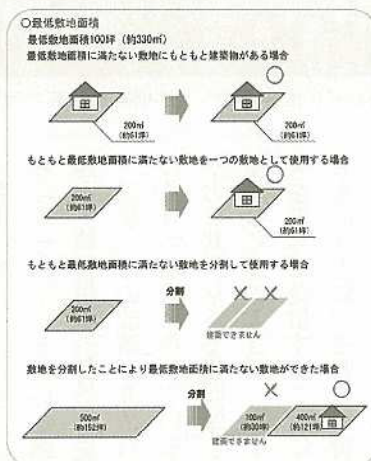
メール

yhazama@city.ishigaki.okinawa.jp

様式については、特に定めはありません。

募集期間

平成17年7月8日(金)まで



市長のおはようロマンメッセージ 市民が力を共にした大きな一歩 ～平和を訴える場となったW杯10回大会～

一九九六年から始めたトライアスロンワールドカップ（W杯）石垣島大会は、今年で十年目という歳月を重ねました。この長い期間、W杯大会を開催できたことは、市民の情熱とそれを支える力、そして協調して取り組んでこられた体育関係機関や市職員を含めた関係者のチームプレーの見事な成果であり、ご苦労された市民や関係者の皆様に心から感謝とお礼を申し上げます。

このITUのW杯大会は、世界の十五の大都市で五輪と同一の競技方法で開催され、広く注目を集めています。トライアスロン競技はシドニー五輪で正式種目となり、昨年のアテネ五輪でも競技されました。今回のW杯大会にも、世界の国々から多くの参加があり、優勝した男子カートニー・アトキンソン選手や女子サマンサ・ワリナー選手は、五輪のメダル最有力選手です。その他の選手も世界各国を代表するトップクラス選手であり、このような選手達が日本の最西

南端の石垣市に来島するということは、W杯大会を開催することで、初めて実現できました。一般の部の上位に石垣市民の入賞者が誕生してきており、登



優勝者の記念撮影が「Go For World Peace」（「世界平和へ」）の横断幕を前で向かって行われ全世界に発信された。

野城漁港の透明度の高い海を会場にすることで、本格的な競泳力を備えた市民が増えてきたということ。このトライアスロン大会を通して得られた大きな成果ではないでしょうか。この島から、五輪を目指す子ども達が必ず現れてくるでしょう。また、今大会でも沿道で学童の皆さん方が、選手達に心から

声援を送っていましたが、その言葉に励まされ感動を受けたというアスリートの方々もいました。このような形で子ども達に与える影響や感動など、感性を育てる一つの大きな教育的な場としてもこのW杯

大会の意義は大きなものがあります。今大会は、米州開発銀行総会が那覇市で開催されるなど、やむを得ない事情があり、終戦六十周年の夏

帰記念日である五月十五日の開催となりました。しかし、五月十五日に開催することにより、この日が沖縄にとつてどのような意味を持つ日であるか、また戦後六十周年の節目に平和の証であるスポーツの祭典を開催できることが、いかに意義あるものかを世界に訴える機会となりました。大会パンフレットの挨拶文中にもこのことを特に訴え、集会の場でも折に触れて話しています。さらに「Go For World Peace」と書いた横断幕を掲げ、優勝選手達と一緒に撮った写真が世界に発信されています。

三位一体の改革が進められ市民と協働の「まちづくり」が求められている中、この十年間、市民が力を共にし大会を開催する姿を得られたことは、まちづくりの大きな一歩です。このW杯のニュースを世界に発信することにより、この澄んだ海やまちな花と緑、それを維持する市民の力、子ども達の応援、人と人とのふれあい、感動というものが、石垣市のイメージとして国内外に広く紹介されます。この小さな石垣島に住み、各国のトップアスリート達に会える少ないチャンスを私たちは大切にしていくなかで、石垣市の目標である「光と風 ゆめみらい交流都市いしがき」が現実のものとなってくるのです。

このようにして今大会も無事に終えることができました。関係された多くの皆様方にお礼と感謝を申し上げます。ありがとうございました。

（五月十七日放送の「市長のおはようロマンメッセージ」要旨です。）

シリーズ固定資産税とは③

どんな時に届出が必要なの？

こんなとき!

土地及び家屋の所有者が死亡されたとき
 相続人代表者指定届出書もしくは
 固定資産現所有代表者届出書

土地・家屋の所有者が死亡した後、相続登記を行わない場合は、土地・家屋の固定資産税については、相続人全員が連帯して納税義務者となり納付していただくことになり、相続人を代表して納税通知書を受領し納付していただく方(相続人代表者)を指定して届け出ていただきます。そして翌年度から相続人代表者の方へ納税通知書等を送付いたします。

※この届出書は固定資産税の納税に限定したもので、法的に相続が確定するような書面ではありません。

こんなとき!

未登記家屋の所有者が変わったとき
 家屋所有者変更届

登記されている家屋は通常、所有権移転登記によって名義が変更されますが、未登記の家屋の場合はこの届出をしていただかないといつまでも旧所有者に課税され続けることとなりますのでご注意ください。

こんなとき!

建物を取り壊したとき
 建物減失届

所有する建物を取り壊した場合はこの届出をして

いただくか、登記されている建物については建物減失登記をしていただきます。

こんなとき!

住所や氏名が変わったとき
 住所・氏名(名称)変更届

こんなとき!

納税管理人を定めたとき
 納税管理人申告書

石垣市に固定資産を所有し市外にお住まいの方は、石垣市内に在住の方に納税や税に関する文書の受取りをお願いする納税管理人を定めることができます。

こんなとき!

固定資産税の減免を受けようとするとき
 固定資産税減免申請書

貧困により生活のため公私の扶助を受けている方の固定資産や、災害等で著しく価値を減らした固定資産等については税額を減免できることがあります。



【お問合せ】
 税務課 資産税係
 ☎82-9911
 (内線)156・157

梅雨入りしました いやだねえ～ しかし、雨が降らないとこまるよ!

今年の沖縄地方の梅雨入りは5月2日頃でした。平年の梅雨入りは5月8日頃ですので、平年より6日早い梅雨入りとなっています(平年の梅雨明けは6月23日頃)。

「梅雨」とは、季節が春から夏に移行する過程で、特に曇りや雨の多い時期を梅雨と呼んでいます。梅雨期間中の大雨の降るパターンは大きく三つに分類できます。①梅雨前線に向かって太平洋高気圧の縁辺から湿った大気が大量に流入し梅雨前線の活動が活発化する。②台風の接近で梅雨前線が活発化する。③梅雨前線上に低気圧が発生する。共に、南からの湿った大気の流入が原因で梅雨前

線の活動が活発化するためです。

沖縄地方の「梅雨期間」は、年間降水量(約2000ミリ)の約5分の1の雨をもたらす大切な時期です。梅雨期間の雨量が少く夏に台風の接近が少ないと「渇水対策」が大きな社会問題として取り上げられます。このため平年並みの雨量は降ってほしいものです。

さて、1時間40ミリの降水量とはどんな雨?
 1時間40ミリの降水量とは、畳2枚分の広さに一升ビン40本分の水をかけたのと同じ量なのです。

梅雨期間中における石垣島、西表島の降水量の平年値と極値(2か月間降水量の最大値及び最小値)

地点名	5月 (mm)	6月 (mm)	5月+6月 降水量(mm)	統計開始以降の 降水量の最大値(mm)	統計開始以降の 降水量の最小値(mm)
石垣島	221.4	185.7	407.1	948.3 (1965年)	66.5 (1971年)
西表島	208.4	177.0	385.4	795.0 (1998年)	72.5 (1971年)

児童手当の現況届は **6月30日(木)** まで!

6月は児童手当現況届の月です。まだ提出していない方は、お急ぎください!!

児童手当を受けているすべての方は、毎年6月中に「児童手当現況届」を提出することになっています。この届は、毎年6月1日における児童の養育状況を記載し、児童手当を引き続き受ける要件があるかどうかを確認するための大事な届です。現況届の提出が遅れると、受給資格があっても6月以降の手当てが差し止められますのでお忘れのないよう提出してください。

【提出先】 市児童家庭課(公務員の方は勤務先へ)

【提出期限】 平成17年6月30日(木)まで

【受給者の状況/必要な書類等】

● **すべての受給者**

⇒ 印鑑をお持ちください

● **受給者が厚生年金等に加入している方**

(国民年金加入者は必要ありません)

⇒ 健康保険被保険者証(保険手帳のコピー又はカードのコピー)

● **平成17年1月1日現在、石垣市以外に住んでいた方**

⇒ 平成17年1月1日現在、住んでいた市町村より平成17年度児童手当用所得証明書を取り寄せて提出してください。(所得制限があるため、所得額を判定するために必要です)

● **請求者と児童の住所が異なる場合**

⇒ 児童が他の市町村に住んでいる場合のみ児童の属する世帯全員の住民票の写し(住民票謄本)

⇒ 別居監護申立書(児童家庭課窓口で準備してあります)

● **公務員になった方、児童を養育しなくなった方、サラリーマンの方で特例給付・法附則第8条受給者の方が厚生年金を脱退した場合**

⇒ 支給事由消滅届の提出が必要です

【問合せ】 児童家庭課子育て推進係 ☎82-1704(直通) / 82-9911(内線243)

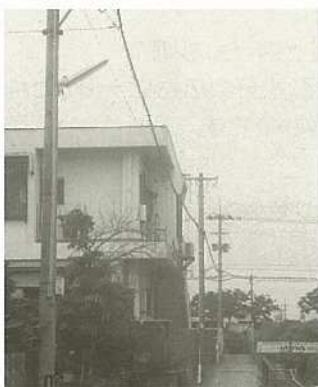


宝くじの助成で 43基の防犯灯を設置

石垣市では、財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業(宝くじ助成)を受け、市内43箇所に防犯灯を設置しました。

全国的に地域の治安を守る意識が高まる中、石垣市ではシルバーモーニングサービスなど安全なまちづくりに、住民が積極的に取り組んでいます。

防犯灯も暗がりでの犯罪等の防止に大きな効果を発揮するものです。



平成17年八重山戦争マラリア犠牲者追悼式 並びに石垣市戦没者追悼式及び平和祈念式

6月23日は、沖縄戦終結60周年の「慰霊の日」にあたります。石垣市では、「平成17年八重山戦争マラリア犠牲者追悼式」並びに「石垣市戦没者追悼式及び平和祈念式」を下記により執り行いますので、お繰り合わせのうえ、ご参列を賜りますようご案内申し上げます。

平成17年6月23日(木)

● **八重山戦争マラリア犠牲者追悼式 午後3時より**

八重山戦争マラリア慰霊之碑前(バナ公園南入口から約60m)

● **石垣市戦没者追悼式及び平和祈念式 午後4時より**

八重守之塔(バナ公園南入口)

※当日は下記のとおり貸切バスを運行致しますので、ご利用ください。

■ **八重山戦争マラリア犠牲者追悼式**

白保(白保小学校)午後1時50分発

■ **順路**

白保(白保小学校前)→宮良(いっぶく食堂前)→大浜(旧大松商店前)→平得(田本ストア前)→登野城(下地脳神経外科前)→登野城(石垣ケーブルテレビ前)→市役所北→平和祈念資料館北→新川(グリーンランド南)→新川(マイツバ御嶽前)→石垣(やまみやスーパー西)→石垣(元N T T東)→八重山戦争マラリア犠牲者之碑

美ら海・移動水族館in石垣島

7月10日、夏期特別企画「美ら海・移動水族館in石垣島」が開かれます。

同企画は、財団法人海洋博覧会記念公園管理財団の運営する沖縄美ら海水族館の主催によるもので、同水族館の展示や開設の一部を巡回して実施することで、沖縄に生息する様々な海洋生物を見て学び、楽しむことを趣旨に平成15年より実施しているもの。これまで施設等の入所者や病院の入院患者など、水族館への来館が困難と考えられる方々を対象に、主に沖縄本島内の病院で開催してきましたが、今回より離島圏での移動水族館を実施することとなりました。

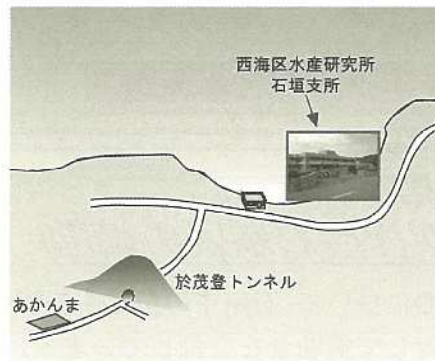
石垣市内では、病院や施設での公開(入院患者や施設入所者のみ)のほか、一般市民を対象に国際サンゴ礁研究・モニタリングセンターで公開されます。



多くの市民の皆さんのご来場をお待ちしています。

西海区水産研究所石垣支所が一般公開

西海区水産研究所石垣支所では、熱帯・亜熱帯域の水産業に関する研究を行っています。研究所の活動を市民の皆様にご覧いただくため、来たる7月16日(土)に一般公開が行われます。内容はサンゴ礁の魚類・貝類・危険生物等の生体展示、浅瀬の生物を集めたタッチプール、海の生物に関するクイズなどです。午前11時と午後2時には「サンゴ礁の魚」と題した市民向けの講演会も行われます。専門の研究者から直接話を聞くことのできる良い機会です。海の生き物に関心のある方は、参加されてはいかがでしょうか。



なお、一般公開の時間は午前10時～午後4時まで。悪天候の場合は中止となっています。

市民カレンダー (6/19～7/18)

6/19(日)		7/4(月)	●住民健診(健康福祉センター)●デイケア
6/20(月)	●デイケア	7/5(火)	●住民健診(健康福祉センター)●ヘルシークッキング教室
6/21(火)	●妊産婦・乳幼児保健相談	7/6(水)	●両親学級●健康相談(新栄町・真喜良)●市民相談(行政・法律)
6/22(水)	●両親学級●健康相談●市民相談(法律)	7/7(木)	●1歳6ヶ月児・3歳児健診●健康相談(登野城漁港)●住民健診(米原・吉原)
6/23(木)	●八重山戦争マラリア犠牲者追悼式・戦没者追悼式平和祈念式	7/8(金)	●住民健診(兼城・多良間)●遠隔地乳幼児保健相談●健康相談(川平)
6/24(金)	●遠隔地乳幼児保健相談●健康相談(川平)	7/9(土)	●子ども放送局●子ども茶道教室●小・中・高生バンド
6/25(土)	●子ども放送局●子ども茶道教室●小・中・高生バンド●乳児健診●八重山農林高郷土芸能部壮行公演	7/10(日)	●石垣市制施行記念日式典
6/26(日)	●八重山商工高郷土芸能部壮行公演●石垣島風揚げ交流会(八島町新港地区)	7/11(月)	●デイケア●住民健診(健康福祉センター)
6/27(月)	●デイケア	7/12(火)	●離乳食実習●住民健診(健康福祉センター)●健康相談(伊原間)
6/28(火)	●健康相談(伊原間)●おやつ食実習	7/13(水)	●両親学級●ポリオ予防接種●住民健診(伊野田・星野)
6/29(水)	●どきどきドッキン教室●市民相談(法律)	7/14(木)	●2歳児歯科指導●市民相談(人権)●ポリオ予防接種●住民健診(大里・於茂登)
6/30(木)	●1歳6ヶ月児健診	7/15(金)	●リハビリ●住民健診(名蔵)●郷土芸能の夕べ
7/1(金)	●遠隔地乳幼児保健相談(川平)●健康相談(川平)●リハビリ●郷土芸能の夕べ	7/16(土)	●子ども放送局●絵本の読み聞かせ●小・中・高生バンド●サクソフォン演奏会
7/2(土)	●乳児健診●子ども放送局●絵本の読み聞かせ●小・中・高生バンド●どきどきドッキン教室	7/17(日)	
7/3(日)		7/18(月)	●市場の日●石垣港みなとまつり

市民による市民のためのリサイクル
第31回青空リサイクル市 **出店募集**

まだ使えるものをごみにしていませんか。不用品利用でごみの減量化が図れます。

主催 石垣市生活環境課

日時 平成17年6月26日 午後2時から午後4時

場所 浜崎緑地公園 雨天の場合は7月3日

出店料は無料 電話受付もいたします

個人や友人、お隣、地域、同級生、職場など多数の参加を待っています。

リサイクルでごみ減量

平成17年度
生ごみ処理容器購入の補助

生ごみ処理容器について、石垣市の指定する販売店での購入に対して補助金を交付しています。補助金額は購入価格の半額で上限は3千円です。購入される方は販売指定店で補助金の交付申請をして購入すると、補助金額を差し引いた価格で購入できます。(購入の際は印鑑を持参下さい。)

生ごみ処理容器販売指定店

りゅうせきエネプロ ☎82-3330

畑の実 ☎82-2290

(有)美崎プロパン ☎82-3670

メイクマン石垣店 ☎82-1000

【お問合せ】 生活環境課 ☎82-1285

自動車税納めて豊かな郷土づくり

軽自動車税 自動車税の納め忘れはありませんか？
 軽自動車税、自動車税は4月1日現在の所有者に課税されます。

【お問合せ】

軽自動車税

石垣市税務課

☎83-1133

自動車税

八重山支庁県税課

☎82-3045



生活環境課からのお知らせ

「石垣市一般廃棄物処理手数料徴収事務」を次のとおり歳入の徴収事務を委託しました。(石垣市告示第43号)

名称 八重山エンジニアリング/興南施設管理株式会社石垣支店

委託期間 平成17年4月1日～平成18年3月31日

「石垣市一般廃棄物処理手数料徴収事務指定店」として次のとおり歳入の徴収事務を委託しました。(石垣市告示第44号)

名称 有限会社八重山産業/有限会社みさき/有限会社知念商会/まるわ包装/有限会社西原企画本名商店/上原商店/いずみスーパー/株式会社山森商会/太洋フーズ株式会社/金城商店

委託期間 平成17年4月1日～平成18年3月31日

海フェスタおきなわ

～海の祭典2005～

昭和61年から海に対する関心をより一層高めるため、全国の主要港湾都市で「海の祭典」が開催されてきましたが、地域に密着した、より効果的に海の啓発宣伝の場として、平成15年から「海フェスタ」として実施されています。

「海フェスタおきなわ」は、「海の祭典」から通算で20回目、平成8年に「海の日」が国民の祝日として制定されてから10年目にあたり、2005年の沖縄県での開催が大きな節目の年となります。

「海フェスタおきなわ」を通じて港湾の重要性、水産物・海洋深層水など海洋資源の利活用、県内外との連携・交流など、おきなわの「人と美ら海」の魅力を最大限に生かした取り組みを実施します。

「海フェスタおきなわ」は、平成17年7月16日～24日の9日間、那覇港など各地の港湾で開催され、催し物も多彩となっています。石垣市では、「海の日」となる7月18日に石垣港みなとまつりが開催されます。

多くの市民のご来場をお待ちしています。

ひとりで悩んでいませんか？ あなたひとりではありません 一人で悩まず相談してみませんか



児童相談員 嘉弥真マサ

石垣市には家庭児童相談室(市役所内)があり、児童相談員(2名)女性相談員(1名)がおり、様々な問題解決のための援助を行います。秘密は守りますので、お気軽に相談ください。

子どもや家庭のこと

- 保護者が病気、家出その他の理由で子友を育てられない
- 子どもが放任、虐待されている
- ことばや心身の発達が遅れが心配
- 子どもの非行問題
- 子どもと家庭に関する様々な問題



児童相談員 宮良敏子

女性に関すること

- 夫やパートナーからの暴力で悩んでいるとき
- 悩みがあり、誰に相談してよいか分からないとき



※女性相談員 具志堅多恵子

◎家庭児童相談室の利用は家庭の方々に限らず、どなたからでも受け付けます。
◎都合で相談室を訪れることができない場合は電話やお手紙でご相談ください。

【お問合せ】

市児童家庭課児童福祉係 ☎82-1704(直通)/82-9911(代表) 内線265、295、296

STOP THE 赤土

平成16年度赤土流出防止に関するポスター・標語



(ポスター)小学生高学年の部(優秀)
宮良小16年 前花 翔平くん

(標語)中学生の部(最優秀)
石垣第二中三年 渡嘉敷 玲美さん
**赤土の流出止める
人の心と行動力**

～毎月18日は 市場の日～

7月18日の市場の日は、いろいろなイベントや催し物が予定されています。多くの市民のご来場をお待ちしています。

場所 公設市場

出場者も
募集中!



5月11日に市役所ロビーで開かれた市民ロビーコンサート、18日に公設市場で開催された市場の日に、「もーい☆もーい with Aiko」の皆さんが軽快な音楽で聴衆を楽しませました。サンシンの音色にステールパンという打楽器や太鼓も加わり、楽しいひと時となりました。

市民ロビーコンサート、市場の日へ参加していただける方を募集しています。



【お問合せ】
広報広聴課 ☎ 82-1243
商工振興課 ☎ 82-1533

毎月18日は
市場の日



↓多くのボランティアが大会を盛り上げた



↑道からの大きな声援が選手の励みになった



この日一番長く応援していた石垣市民踊愛好会の皆さん



↑過去最高の970名がレースに挑んだ



↑多くのボランティアに支えられ、アスリートはゴールを目指す



バイク競技はトライアスロンの花



鉄人達が島を駆け巡る 沿道の声援が元気を与える